【令和８年度】

【中学校数学】

	本校の概要	課題	改善の方向
中学校　数学	【領域】 □　Ａ　数と式 ・　全国平均を上回っている。	●大きな課題は見受けられないが、更に力を伸ばしていくための方向性を検討。	○文字を用いた式を具体的な場面で活用するための思考力を高める。
	□　Ｂ　図形 ・　全国平均を上回っている。	●大きな課題は見受けられないが、更に力を伸ばしていくための方向性を検討。	○具体的な事象を基に、証明する事柄の仮定を見いだす活動の充実。
	□　Ｃ　関数 ・　全国平均を上回っている。	●大きな課題は見受けられない。	○現在の取組を継続していく。
	□　Ｄ　データの活用 ・　全国平均を下回っている。	●累積度数の意味を理解し、正しい数値を計算することができること ●箱ひげ図と四分位数の対応について理解し、図から読み取ることができること ●データの傾向を的確に捉え、判断の理由を度数分布多角形の特徴を基に説明することができること	○用語の意味を理解し、図や表から正しい情報を読み取る活動の充実。 ○目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断する活動の充実。
	□　知識・技能 ・　全国平均を上回っている。	●大きな課題は見受けられない。	○現在の取組を継続していく。
	□　思考・判断・表現 ・　全国平均を上回っている。	●全国平均は上回っているものの、正答率が低い傾向にある。	○基本的な知識や技能を活用して、説明したり、分析したりする活動の充実。